

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 高草木 悟
編集人 磯田 孝友

〒379-2166

群馬県前橋市野中町361番地2

（群馬県労働福祉センター2F）

TEL 027-263-0555

FAX 027-261-0549

Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp

URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2018年8-9月号

No.268



もし、私たちの住む地域が 災害に見舞われたら…？



西 日本豪雨災害が発生してから、早くも2カ月が経ちました。連合は、中国ブロックや四国ブロックが中心となって、1日でも早く普通の生活が取り戻せるよう、現在もボランティア活動（写真）を行なっています。私たちが住む群馬県は、幸いにも自然災害が少ない地域と言われていますが、この“少ないという過信”こそが、もっとも危険だと言われています。災害への備え、みなさんはできていますか？

災 害への備えは、食・飲料の確保や避難場所・経路の確認、安否確認の方法など、これまでの経験などによって、広く認知されてきています。しかし、“抜け・漏れ”がないか、この機会にチェックしてみたいはいかがでしょうか。

〈首相官邸ホームページ・災害に対するご家庭での備え〉

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/sonae.html#c1>

〈日本気象協会・万が一に備えて〉

<https://tenki.jp/docs/note/bousai/>

9 月は防災月間であり、企業や住んでいる地域でも防災訓練などが行なわれたと思います。連合群馬が2月～4月にかけて実施した県民意識調査では、地域の防災訓練・避難訓練への参加の設問に対して、参加している方は2割程度にとどまりました。また、約5割の方が『情報が届いていない』と回答されています。実際には、ほとんどの地域で防災訓練・避難訓練は行なわれていると思いますので、情報が届いていない方は、ぜひ行政や自治会等へ問い合わせるなど、自ら情報を取りに行くような努力もお願いします。

連 合では、今回の西日本豪雨災害に対する緊急募金を実施しています。すでに産別を通じてご協力をいただいていると思いますが、街頭での募金活動を見かけましたら、ご協力をお願いいたします。

みんなでたすけあい、災害に備え、被害を最小限に！

2018 政策フォーラム

～子どもの貧困問題についてのシンポジウムを開催～

“すべての県民が安心して暮らせる地域社会の実現”をめざして、群馬県知事へ提出している「連合群馬 政策・制度要求と提言」の取り組み。7月21日(土)、群馬県総合公社ビル大ホールにおいて、今年度の県民意識調査結果の報告および、その調査結果を活用した2019年度の政策提言の素案を参加者に提示し、意見を求めるフォーラムを開催しました。

富澤会長の挨拶では、西日本豪雨災害に対する見舞いの言葉が述べられ、その後、磯田副事務局長より「2018年県民意識調査結果」および「2019年度 政策・制度要求と提言」の素案について説明し、参加者から「子どもの貧困についての提言があったが、連合群馬としても取り組むことが必要ではないか」「公共交通機関の利便性向上は、数字の根拠だけではなく、切実に訴えてほしい」との意見が寄せられました。

また、第2部では“子どもの貧困問題・群馬県の取り組み状況”について、行政（群馬県・大泉町）および子どもたちへ学習支援をしている団体の代表者を招いて、シンポジウムを開催。県や大泉町からは、子どもの生活



実態調査から見てきたものに対して、どのような支援が必要か、また、その施策や課題について報告され、団体代表者からは、事業の概要について説明。進行役の小竹群馬大学准教授（連合群馬政策アドバイザー）から、子どもの貧困は経済的な側面のほかに何があるか、との問いに対しては、「心の貧困では、自己肯定感を背景にした家庭や学校内での孤立、お金があっても子どもにかかる費用が減らされることがあるのでは」と回答されていました。7人に1人の子どもが貧困状態にあると言われる現在、このシンポジウムきっかけに、労働組合として、また地域の一員として問題と向き合い、行動を起こすことができればと思います。



議員懇談会学習会を開催



7月9日(月)、毎年開催している連合群馬議員懇談会の学習会に35名が出席しました。今年の学習テーマは、「インフラ老朽化の現状と対策」(株式会社野村総合研究所 主任研究員 片桐悠貴氏〈写真左上〉)、「平成31年度税制改正 自動車関係諸税に関する要望」(自動車総連 政策局長 小池俊介氏〈写真左下〉)とし、それぞれ現状認識と今後の課題について認識を深めました。

次代の労働組合の若手リーダー“青年委員会”が 連合埼玉と交流

7月14日(土)、浦和「ときわ会館」で、本年は連合埼玉の運営で「組織の枠を越えた仲間づくり」を目的に青年委員同士の交流を行いました。

はじめに、アイスブレイクでパスタを組み上げマシュマロを乗せて高さを競うゲーム『マシュマロチャレンジ』で、仲間と融和をはかり、その後、キャリア学習ゲーム『ジョブスタ』で将来の仕事についてグループ討議を行いました。加藤委員長は「ジョブスタを通じてビジネス、自分の将来を考えるとともに、意見を発表し合うことで、より深く有意義な交流が行えました。」と感想がありました。



加藤委員長(右)



埼玉青年委員と

後世の次代へ語り継ぐ 被爆73年目 ~平和広島・親子派遣団、 平和長崎派遣団が現地を訪問~

8月5日から2日間にわたり広島へ親子を含む16名が、8月8日から3日間にわたり長崎へ11名が、連合集会や原爆資料館、ピースウォークへ参加し、それぞれの歴史を見聞しました。

連合広島の青年委員による
ピースガイドで慰霊碑などを巡る



猛暑の平和記念公園で



集約したえんぴつ、署名を
高校生平和大使へ



原爆犠牲者の冥福を祈り

第2次推薦！ 2019年4月 第19回統一地方選挙推薦候補予定者決定 支援区分はいずれも【推薦】です

				
ほんごうたかあき 本郷高明 (現1・日教組) 前橋選挙区	おがわ あきら 小川 晶 (現2・前橋地協) 前橋選挙区	ごとう かつみ 後藤克己 (現3・自治労) 高崎選挙区	かどくらくによし 角倉邦良 (現3・高崎地協) 高崎選挙区	い だ やすひこ 井田泰彦 (現1・桐生地協) 桐生選挙区
群馬県議会議員選挙				
				
かが や ふ じ こ 加賀谷富士子 (現1・伊勢崎地協) 伊勢崎選挙区	や ぎ た やすゆき 八木田恭之 (新人・自治労) 太田選挙区	あべともよ あべともよ (元3・JAM/UAゼンセン) 太田選挙区	はやし つねよし 林 恒徳 (現2・自治労)	あらきせいじ 荒木征二 (新人・自治労)
群馬県議会議員選挙			高崎市議会議員選挙	
				
いしはらやすひろ 石原康弘 (新人・運輸労連)	なかじまてるお 中島輝男 (現1・政労連)	しゅうとうまさひこ 周藤雅彦 (現4・自治労)	たかやなぎ かつ み 高柳勝巳 (現4・J P労組)	いとうまさお 伊藤正雄 (現3・情報労連)
高崎市議会議員選挙		沼田市議会議員選挙		みどり市議会議員選挙

知らないと危険!! カードローン問題未だ終息せず!

連合関東ブロックで引き続き取り組んでいきます。

日本労働組合総連合会 関東ブロック連絡会 統一声明 可処分所得向上と将来不安払拭に向けた具体的な取り組みについて

2017年度は、社会問題化しつつある「銀行等によるカードローンの過剰貸付に対する具体的な取り組み」を展開し、「啓発活動の徹底」「多重債務に陥らないための学習機会の提供」「既利用者（カードローン等）に対する借り換え提案の実施」を中央労働金庫と連携し取り組んできた。結果として可処分所得向上総額が約148億円（2017年度）となるなど、大きな成果を上げる事ができた。一方、自己破産者は依然として増加を続けており、銀行系カードローンの伸び率は下がったものの1年間で約3,000億円増加するなど、さらなる取り組み強化が望まれる。

また、取り組む中において、個々の持つ将来不安の払拭に向けた取り組みとして、労働組合がサポートしなければならない状況の一つに「資産の維持・形成の必要性」もあるのではないかと、との声も多くあった。

以上のことを踏まえ、連合関東ブロック連絡会は、連合が掲げる「クラシノソコアゲ実現」に向けて、労働者自主福祉運動の担い手である中央労働金庫と連携し、以下の通り統一的な取り組みを実施することとする。

補強取組① 金利上昇リスクに備える準備の提案

金利上昇リスクを考えてみませんか？

「20年後の金利を予測できますか？」

と聞かれたらどうでしょうか。「予測できる!」と答えられる人はまずいないでしょう。住宅ローンは平均26年以上返済が続く長期のローン。金額も大きいので、金利が1%あがれば月々の返済額も約1万円あがります。^(※) マイナス金利政策の今だからこそ、過去最低水準の固定金利を考えてみませんか？

※ローン残高2,000万円、返済期間20年の場合



こんな方は相談してみよう ☒ Check

返済額がアップするリスクを抱えたくない。家計を安定させたい
今後、教育費などで支出が増える。世帯収入の減少が見込まれる
金利が上がって返済額が増えると住宅ローンが返せなくなる
10年後には金利が上がると予想している
住宅購入の時に業者に全てまかせたら変動金利になった
自分が変動金利なのか固定金利なのかよくわからない

補強取組② 資産の維持・形成をサポートする活動の実施

借金をする前にまずは「つみたて」!

「社会人になったらまずは給与天引きで貯蓄」

先輩や労働組合役員から言われ、とりあえず積立したことで助かった経験も多いことでしょう。しかし「自己責任の時代」と言われ、労働組合からのサポートが薄れてきてはいないでしょうか? こんな時代だからこそ、労組役員は「おせっかいやき」になって、組合員の将来不安を払拭していきましょう!

積立額		積立年数				
毎月	ボーナス(年2回)	1年	3年	5年	10年	
1万円	3万円	18万円	54万円	90万円	180万円	
3万円	10万円	56万円	168万円	280万円	560万円	
5万円	15万円	90万円	270万円	450万円	900万円	

毎月一定額を積み立てている人は、その金額で将来の目標額に十分かどうか確認してみましょう。

※上記の計算に利息は含まれておりません。

財形貯蓄

エース預金

iDeCo(個人型確定拠出年金)

つみたてNISA

カードローンの借換えや資産形成を考えている方は中央ろうきんへ相談!



お問い合わせは
こちらから

<http://chuo.rokin.com/>

中央ろうきん 関東ブロック

カードローンでの
借換えが出来ます



自然災害への備えは大丈夫ですか?



今年も多くの地域で自然災害が起こっています。
群馬県でも災害リスクはゼロではありません...



2018年6月17日 群馬県南部を震源とする地震発生

1923年の統計以来、初めて群馬県を震源とする震度5弱(渋川市)の地震が発生しました。

埼玉から群馬にかけた大きな断層帯「関東平野北西縁断層帯」でM8.1最大震度7の地震が発生した場合

建物の全半壊は約 60,460棟。群馬県HPより

今後30年以内の地震発生率 0~0.008% 地震調査研究推進本部より

【しかし... この発生率こそ落とし穴です】

2018年6月18日大阪北部地震の有馬断層での発生率は0~0.03%

さらに群馬県には太田断層・大久保断層・片品川左岸断層もあり、0%でない限りいつ大地震が発生してもおかしくありません

ZENROSAI NEWS

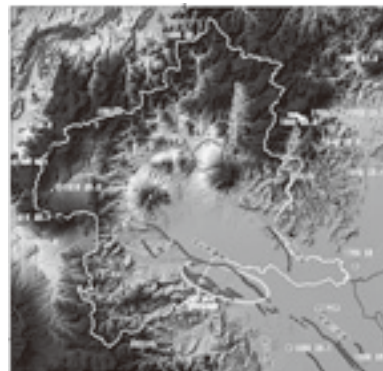


全労済の

住まいる共済

火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済



自然災害共済への加入をおすすめします!

今だからこそ、地震や台風、水害への備えを始めましょう!!



1018003

〈お問い合わせ先〉

前橋支所 TEL 027-252-0123

高崎支所 TEL 027-386-5631

太田支所 TEL 0276-61-3631

群馬推進本部

(群馬県労働者生活協同組合)

<https://www.zenrosai.coop/>

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。